患者必携・地域の療養情報

第5版

がんサポートブック

えひめ

はじめに

病名を告げられた時、ショックを受け、気持ちが動揺するのも無理はありません。

そんなときは一人で抱え込まず家族や友人、がん相談支援センターに相談し、ゆっくり気持ちを整理しましょう。

この**「がんサポートブックえひめ」**は、がんと向き合うときに必要な情報にたどり着くためのガイドブックです。

不安や悩みを相談できる窓口や、生活・療養に関すること、支援制度など活用できる情報をまとめています。

療養中の患者さんやご家族、支える方々にとって少しでもお役に立つものとなりましたら幸いです。ぜひご活用ください。

もくじ

1.えひめのがん診療体制

がん診療を行う病院.....1

がんの相談窓口.....3

2.がんと向き合う

正しい情報のさがし方.....5

セカンドオピニオン.....7

緩和ケア.....8

がんゲノム医療.....9

将来子どもを望む方へ.....10

3.自分らしい療養生活を考える

治療と仕事.....11

子どものケア.....12

アピアランスケア(外見ケア).....13

在宅療養を支える体制、制度.....15

患者サロン・患者会.....17

災害への備え.....19

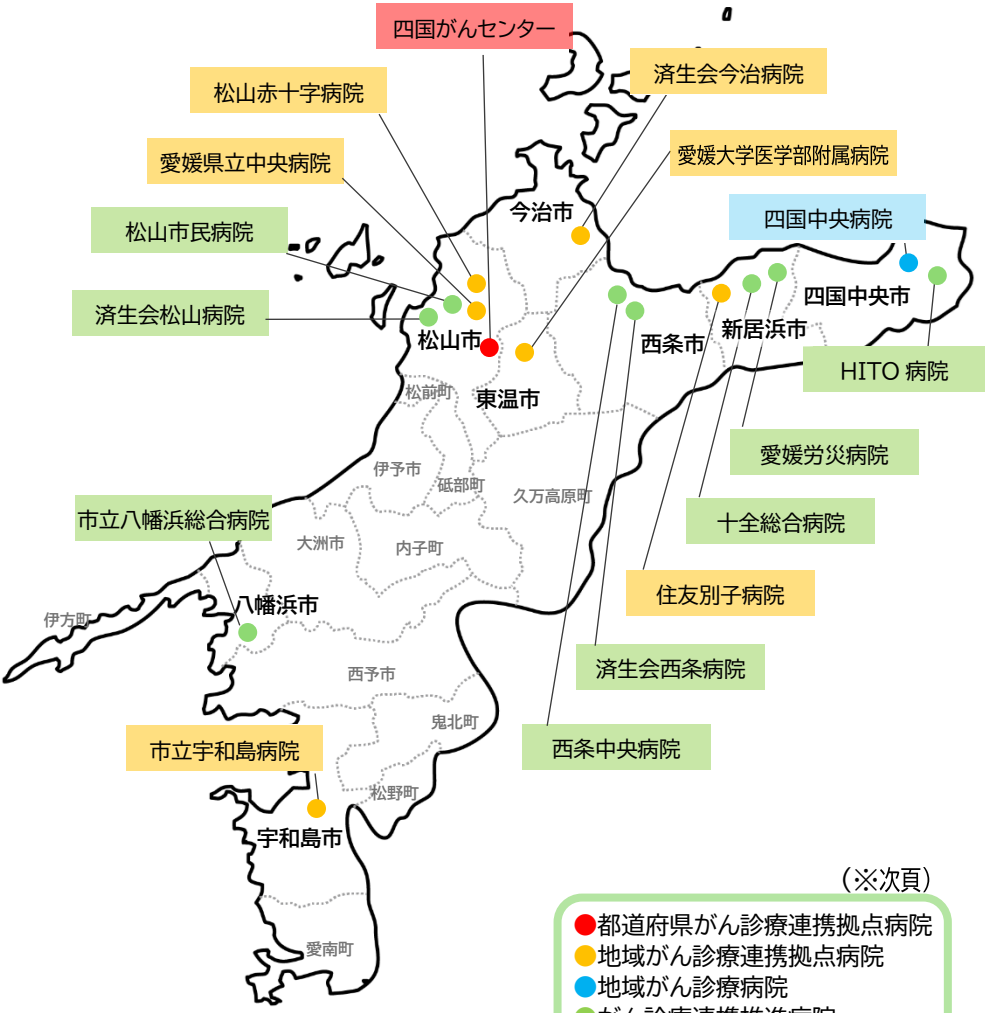
4.気になるお金のこと

各種制度.....21

手続きの窓口.....23

がん診療を行う病院

全国どこに住んでいても質の高いがん医療が受けられるように、愛媛県内には国が指定する「がん診療連携拠点病院（7 施設）」「地域がん診療病院（1 施設）」、県が指定する「がん診療連携推進病院（8 施設）」が整備されています。



●都道府県がん診療連携拠点病院
専門的ながん医療の提供、地域の診療連携協力体制の整備、相談支援や情報提供等の役割を担い国が指定した病院です。都道府県で中心的な役割を担います。

●地域がん診療連携拠点病院
上記同様の役割を担い国が指定した病院で県内の各地域で中心的な役割を担います。

●地域がん診療病院
隣接地域のがん診療連携拠点病院と合わせて、グループとして国が指定した病院です。拠点病院と連携しながら、がん医療、相談支援、情報提供等を担います。

●がん診療連携推進病院
愛媛県が独自に指定した病院で、がん診療連携拠点病院と連携しながら、がん医療の提供や地域のがん診療の連携協力体制の構築などの役割を担っています。

●愛媛県内のがん診療を行う病院

種別	病院名	住所	代表電話
都道府県がん診療連携拠点病院	四国がんセンター	松山市南梅本町甲 160	089-999-1111
地域がん診療連携拠点病院	愛媛大学医学部附属病院	東温市志津川 454	089-964-5111
	愛媛県立中央病院	松山市春日町 83	089-947-1111
	松山赤十字病院	松山市文京町1	089-924-1111
	済生会今治病院	今治市喜田村 7-1-6	0898-47-2500
	住友別子病院	新居浜市王子町 3-1	0897-37-7111
	市立宇和島病院	宇和島市御殿町 1-1	0895-25-1111
地域がん診療病院	四国中央病院	四国中央市川之江町 2233	0896-58-3515
がん診療連携推進病院	済生会松山病院	松山市山西町 880-2	089-951-6111
	松山市民病院	松山市大手町 2-6-5	089-943-1151
	愛媛労災病院	新居浜市南小松原町 13-27	0897-33-6191
	西条中央病院	西条市朔日市 804	0897-56-0300
	済生会西条病院	西条市朔日市 269-1	0897-55-5100
	十全総合病院	新居浜市北新町 1-5	0897-33-1818
	HITO病院	四国中央市上分町 788-1	0896-58-2222
	市立八幡浜総合病院	八幡浜市大平 1 番耕地 638	0894-22-3211

がんの相談窓口

がん患者さんとそのご家族などの、がんに関する悩みや心配ごとに対応するため、がん診療連携拠点病院等には**「がん相談支援センター」**が設置されています。
看護師、医療ソーシャルワーカー、臨床心理士など、さまざまな職種がご相談をお受けします。

がん相談支援センターロゴマーク

「がん治療について知りたい」
「がんと診断され気持ちが落ち込んでいる。話をきいてほしい」
「医療費や生活費が心配」
「仕事を続けられるだろうか」
「セカンドオピニオンって何？」

など、どんなことでも構いません。
また患者さんやご家族の他、地域の方など、どなたでも利用いただけます。
どうぞお気軽にご相談ください。

相談料無料　**秘密厳守**　**匿名相談可**

●がん相談支援センターが設置されている病院

病院名「相談窓口名」	対応時間	電話
四国がんセンター **「がん相談支援センター」**	平日 8:30~17:15	089-999-1114
愛媛大学医学部附属病院 **「総合診療サポートセンター」**	平日 8:30~17:00	089-960-5261
愛媛県立中央病院 **「がん相談支援センター」**	平日 8:30~17:00	089-947-1111(代)
松山赤十字病院 **「がん相談支援センター」**	平日 9:00~16:00	089-926-9630
済生会今治病院 **「総合医療支援室」**	平日 8:30~17:00 第1･3･5土 8:30~12:30	0898-47-6048
住友別子病院 **「相談支援センター」**	平日 8:30~17:30	0897-37-7139
市立宇和島病院 **「がん相談支援センター」**	平日 9:00~16:30	0895-25-1111(代)
四国中央病院 **「がん相談支援センター」**	平日 8:30~17:15	0896-58-2118
済生会松山病院 **「地域連携室･がん相談支援センター」**	平日 8:30~17:00 第1･3土 8:30~12:30	089-951-6111
松山市民病院 **「地域医療連携室」**	平日 8:30~16:30 土 8:30~12:00	089-913-0081
愛媛労災病院 **「地域医療連携室」**	平日 8:30~17:00	0897-33-6199
西条中央病院 **「患者支援センター」**	平日 8:30~17:15 第2･4水･土 8:30~13:00	0897-56-0300(代)
済生会西条病院 **「社会福祉課」**	平日 8:30~17:00 第1･3土 8:30~12:30	0897-55-5392
十全総合病院 **「入退院支援センター」**	平日 8:45~17:30	0897-33-1818(代)
HITO病院 **「サポートセンター」**	平日 9:00~17:00	0570-03-5320
市立八幡浜総合病院 **「地域医療連携室」**	平日 9:00~16:30	0894-24-2568

正しい情報のさがし方

納得のいく治療を受けるため、情報を集めて正しい知識を持つことは大切です。
さまざまな情報があふれる中、がん情報を探すときのポイントをおさえておきましょう。

がん情報をさがすときの5つのポイント

・今、必要な情報は何か、考える
・インターネットを活用する
・がん相談支援センターを利用する
・信頼できる情報か、確認する
・行動する前に、周囲の意見を聞く

がん情報を見極めるときの3つのポイント

・いつの情報か
・だれが発信しているか
・何を根拠にしているか

（出典：国立がん研究センター　がん情報サービス）

●参考になるサイトや冊子

*冊子はがん相談支援センターで入手・閲覧できます
*二次元コードからもサイト閲覧・ダウンロードできます

国立がん研究センター　運営・発行のサイトや冊子

【がん情報サービス】（サイト）
がんに関する様々な情報がまとめられた総合サイトです。疾患の解説や治療・療養・制度に関する情報などがわかりやすく掲載されています。

こんなときに　がんについて科学的に信頼できる情報を知りたい
最新の治療法や制度を知りたい　など

【がんと診断されたあなたに知ってほしいこと】（冊子）
診断されて間もない方が、治療に臨むために知っておくと役に立つ情報が紹介されています。

【各種がんシリーズ】（冊子）
病気の部位・種類ごとに、疾患の特徴や診療の流れ、標準的な治療方法などがまとめられています。

NPO法人愛媛がんサポート　おれんじの会　発行の冊子

【みんなの質問ノート】（冊子）
医療者に質問するときのポイントや、具体的な質問の仕方が例示されています。

【あなたの大切な人を支えるために　家族必携】（冊子）
家族はもちろん、友人や恋人など患者さんのそばにいる方のための情報を集めた冊子です。

愛媛県の公式サイト

【愛媛県のがん対策の取り組み】
がん予防、医療体制、相談体制、各市町の施策やリンクなど、愛媛県全体のがん対策や施策が掲載されています。

【がんサポートサイトえひめ】 運営：愛媛県がん診療連携協議会
がん診療連携拠点病院等の病院ごとの治療実績や診療体制、各病院の取り組みなどがわかりやすくまとめられています。

がんサポートサイトえひめの特徴

- 病院ごとの患者数や治療件数などの診療実績がグラフや表で見やすい
- 県内の拠点病院の専門医によるがんの解説がわかりやすい
- 病院ごとの治療機器や専門スタッフ等の診療体制が一覧表で見やすい

セカンドオピニオン

主治医の治療方針を十分理解したうえで、別の病院の医師に「第二の意見」を求めることをセカンドオピニオンといいます。
セカンドオピニオンを聞き、他の医師の意見を聞くことで理解が深まり、納得して治療に取り組むこともできますし、選択の幅が広がることもあります。
セカンドオピニオンを聞いた後、再度主治医とよく話し合いましょう。

セカンドオピニオンの注意点

「セカンドオピニオン＝転医して別の医師のもとで治療を受けること」ではありません。主治医から提供された診療情報の範囲内で相談しますので、新たな検査や治療は行いません。
費用は保険適用外です。費用・相談時間は病院によって異なります。

セカンドオピニオンを受けるときの流れ

主治医の治療方針（ファーストオピニオン）をよく聞き、わからないことは主治医に確認します。セカンドオピニオンに行きたい病院を決め、主治医に伝えます。
主治医に紹介状等を準備してもらい、申し込み手続きを行います。

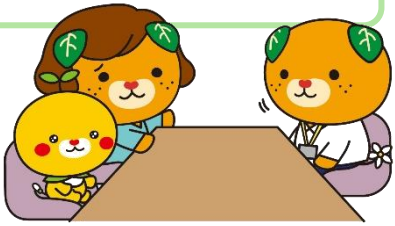
↓

セカンドオピニオンで聞きたい質問や自分の希望をまとめましょう。
まとめたことをセカンドオピニオン外来で相談します。

↓

セカンドオピニオンで聞いた内容を主治医に報告し、今後のことを相談します。

※どこの病院に行けばよいかわからないときは
　がん相談支援センター（P.4）にも相談できます。



緩和ケア

病気や治療の影響で痛み、吐き気、だるさなどの症状、こころのつらさなどを感じることがあります。がんと診断された時から、「生活のしやすさ」に焦点を当て、心身の苦しみを和らげていくこと全てが緩和ケアになります。少しでもつらい症状があれば、いつでも主治医やがん相談支援センターに相談ください。医師、看護師をはじめ各専門スタッフが生活や仕事のしづらさを改善できるよう一緒に考えます。

参考情報	内 容
緩和ケア.net 日本緩和医療学会	緩和ケアについての正しい情報を知ることができます。

緩和ケア病棟について

緩和ケアを専門的に行う病棟です。症状が落ち着いたら退院することもできます。
緩和ケア病棟に入院するには、必ず事前の手続き、相談が必要です。
愛媛県内には以下の病院に緩和ケア病棟がありますので、窓口までお問い合わせください。
かかりつけの病院に緩和ケア病棟がない場合は、希望により緩和ケア病棟のある病院に入院・転院の相談をすることもできます。

●緩和ケア病棟（病床）がある病院

病 院 名	住 所	電 話
四 国 が ん セ ン タ ー	松山市南梅本町甲 160	089-999-1114
松 山 ベ テ ル 病 院	松山市祝谷 6-1229	089-996-6430
松 山 市 民 病 院(病床対応)	松山市大手町 2-6-5	089-943-1151
済 生 会 今 治 病 院	今治市喜田村 7-1-6	0898-47-6048
住 友 別 子 病 院	新居浜市王子町 3-1	0897-37-7133
西 条 愛 寿 会 病 院	西条市福武字蔵尾甲 158-1	0897-55-2300
H I T O 病 院	四国中央市上分町 788-1	0570-03-5320

がんゲノム医療

ゲノムとは、遺伝子と染色体から合成された言葉で、染色体に含まれるすべての遺伝子と遺伝情報のことです。がんゲノム医療は、がんの組織や血液を用いて、多数の遺伝子を同時に調べられる「がん遺伝子パネル検査」で、がんに関わる遺伝子変異※を特定し、1 人 1 人の体質や病気のタイプに合わせて治療を行う医療です。

※遺伝子変異とは、細胞中の遺伝子の後天的な変化や生まれ持った遺伝子の違いのこと

がん遺伝子パネル検査の結果、遺伝子変異が見つかり、それに適した薬があれば、臨床試験などで薬の使用を検討でき、新たな治療法の開発などにつながる可能性があります。ただし遺伝子変異が見つからない場合もあります。遺伝子変異が見つかっても自分に合う薬の使用に結びつく人は全体の10%程度といわれています。
がんゲノム医療を受けたいときは主治医とよく相談しましょう。

がん遺伝子パネル検査の対象、費用について

希少がんや原発不明がん、標準治療が効かなくなった再発・進行した固形がん、造血器腫瘍などの患者さんが対象です。全身状態の条件もあります。
条件をみたせば検査費用は健康保険が適用されます。

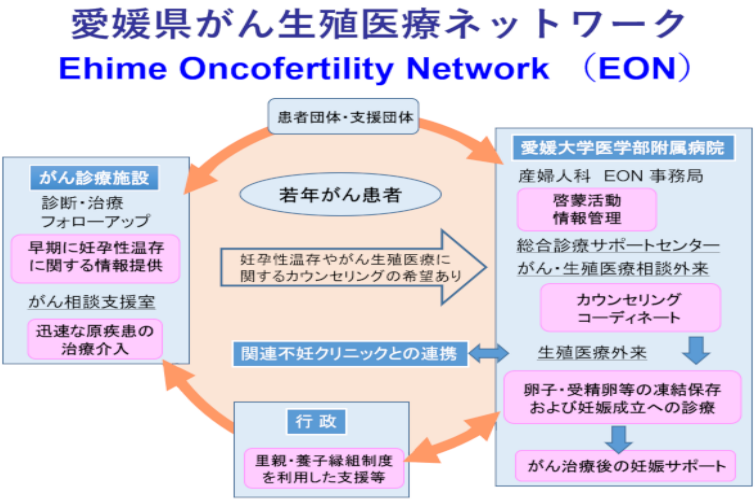
がん遺伝子パネル検査が受けられる病院

厚生労働省より指定された「がんゲノム医療中核拠点病院」「がんゲノム医療拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」で受けられます。
愛媛県内では以下の病院で検査が受けられますが、いくつかの条件があり、検査の前に医師が全身状態を確認しますので、必ず主治医にご相談ください。

種 別	病 院 名	電 話
がんゲノム医療拠点病院	四 国 が ん セ ン タ ー	089-999-1114
がんゲノム医療連携病院	愛媛大学医学部附属病院	089-960-5261
	愛 媛 県 立 中 央 病 院	089-947-1111
	松 山 赤 十 字 病 院	089-926-9630

将来子どもを望む方へ

がん治療の影響によって妊孕性（にんようせい）（妊娠する力）が失われたり、低下したりすることがあります。妊孕性を残す方法として、生殖補助医療を用いた妊孕性温存療法があります。



「愛媛県がん・生殖医療ネットワーク」では、がん治療を実施する病院と、高度生殖補助医療を実施する施設が連携して治療を行えるように協力しています。
愛媛大学医学部附属病院では、カウンセリングならびに、妊孕性・生殖機能を温存する方法の提案、受精卵や精子の凍結保存を行っています。卵巣組織や未授精卵子の凍結も実施可能です。
相談をご希望の方は紹介状が必要です。主治医に相談しましょう。

また愛媛県には、妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療に関する助成制度があります。お近くのがん相談支援センター（P.4 参照）へご相談ください。

参考情報	内 容
愛媛大学医学部附属病院 がん・生殖医療相談外来	がん・生殖医療相談外来の受診方法、受診費用、注意事項等が確認できます。
愛媛県小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業について	愛媛県のサイトから妊孕性温存療法等の助成対象、助成金額、申請方法等が確認できます。

治療と仕事

がんになって仕事を続けるか辞めるかの決断は、本人の価値観や生活の質（QOL）に関わる難しい問題です。一人で結論をいそがず相談しましょう。
治療と仕事について、がん相談支援センターに相談することができます。
また就労支援の専門家による以下のような取り組みをしている病院等もあります。いずれも相談料は無料です。

病院名	就労支援の取り組み内容	開催日時
四国がんセンター	愛媛産業保健総合支援センター両立支援促進員（社会保険労務士）による就労相談	第１金曜、第３水曜（予約制） 10：00～13：00
	ハローワーク松山就職支援ナビゲーターによる就職相談	毎週水曜（予約制） 10：00～15：00
愛媛大学医学部附属病院	社会保険労務士による就労相談	毎週水曜（予約制） 9：00～15:00
愛媛県立中央病院	愛媛産業保健総合支援センター両立支援促進員（社会保険労務士）による就労相談	月～金曜（予約制） 8：30～17：00
松山赤十字病院	愛媛産業保健総合支援センター両立支援促進員（社会保険労務士）による就労相談	第２火曜（予約制） 11:00～14:00
	ハローワーク松山就職支援ナビゲーターによる就職相談	第３火曜（予約制） 11:00～14:00
松山市民病院	ハローワーク松山就職支援ナビゲーターによる就職相談	第３木曜（予約制）
済生会今治病院	社会保険労務士またはキャリアコンサルタントによる相談支援	月１回（予約制） 11：00～15：00
住友別子病院	ハローワーク新居浜就労支援ナビゲーターによる相談支援	第２・第４木曜 10：00～15：00
愛媛労災病院	ハローワーク新居浜就職支援ナビゲーターによる就職相談	第１・第３月曜 10：00～15：00
市立宇和島病院	2026年4月現在　休止中	－
愛媛産業保健総合支援センター	治療と仕事の両立支援電話相談 089-915-1911 （社会保険労務士の対応は要予約）	平日 8：30～17:15

子どものケア

子どもへの伝え方

「病気のことを子どもに話すべきか」「どう伝えたらいいか」など、子どもへの対応は誰もが悩みを抱えています。子どもは、親が病気と知らなくても、いつもと何か違うと気づき、不安を感じることもあります。
子どもの年齢や状況にもよりますが、事実を共有することでお互いに安心する場合もあります。以下のサイトやがん情報サービスが参考になります。

参考情報	内 容
ホープツリー NPO法人 Hope Tree	がんになった親をもつ子ども、その患者さんや家族のサポートサイトです。
がん情報サービス 病気について子どもに伝えるQ＆A	子どもに伝えるときの疑問点について Q＆A でわかりやすく紹介しています。

子どもの世話をする人がいないとき

外来受診や入院、治療後の療養生活において子育てのサポートも大切です。
子どもの世話ができず面倒を見てくれる人がいない場合、保育園や乳児院、児童養護施設等の一時預かり事業もあります。お住まい地域の窓口へ聞いてみるのもよいでしょう。無理をしないで、相談してみましょう。

参考情報	内 容
ファミリー・サポート・センターのご案内	育児や介護について地域で助け合うことを目的とした制度です。愛媛県のサイトから県内のファミリー・サポート・センターが確認できます。
各市町の家庭児童相談窓口について	愛媛県のサイトから各市町の家庭児童相談窓口が確認できます。

アピアランスケア（外見ケア）

治療によって脱毛、肌荒れ、爪の変化など、外見の変化が起こることがあります。
人からどう見られているのか気になり、外出を控えてしまうなど悩むこともあると思います。アピアランスケアは、単に外見を美しくするのではなく、その人らしく生きることをサポートし、社会と繋ごうというものです。
もし、外見の変化により辛い思いをしている場合は、がん相談支援センター（P.4）にご相談ください。対応方法などを一緒に考えます。

患者・家族総合支援センター暖（だん）だん

愛媛県在宅がん医療普及推進事業により、四国がんセンター敷地内に設立された「患者・家族総合支援センター暖（だん）だん」（P.17）では、ウィッグ・ケア帽子やマンマ製品（乳がん術後のケア用品等）の展示・試着、メイク用品の展示、アドバイスを行っています。どなたでもご利用できます。どうぞお気軽にご利用ください。

ウイッグ・ケア帽子展示室

マンマ製品展示室

ウィッグや補整具等の購入費助成について

がん治療に起因する脱毛、または乳房切除等に伴いウィッグや胸部補整具などを購入した方を対象とする購入費助成事業があり、年齢、性別を問わず申請することができます。助成額や助成内容は市町によって異なりますので、お住まいの市町各サイトにてご確認ください。

参考情報	内　容
愛媛県内市町による がん対策の取組み	愛媛県のサイトのリンクから、各市町の助成内容や申請方法などを確認できます。

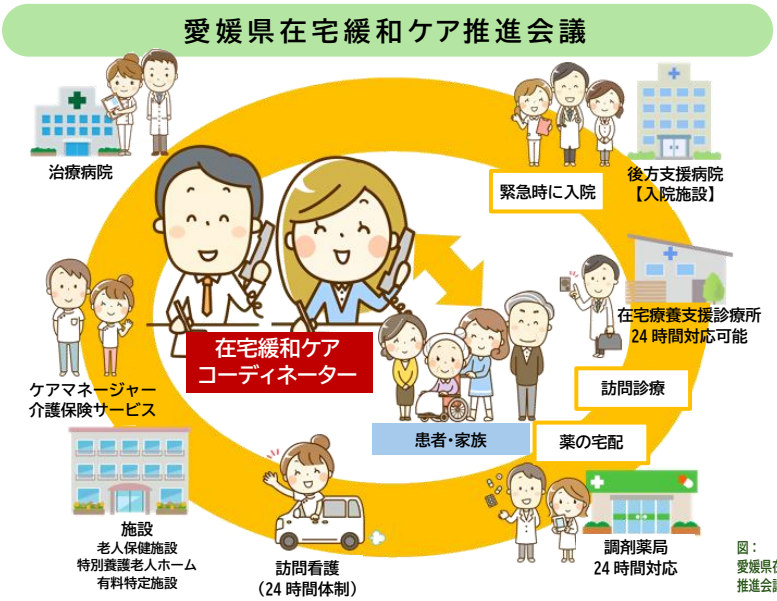
●アピアランスケア用品の展示・相談実施施設

ウィッグの試着、その他用品については各施設にご確認ください

病院名・問い合わせ先	ｳｨｯｸﾞ展示	〈 展示場所 〉 展示内容、取り組み等
四国がんセンター(暖だん) 089-999-1209	○	〈患者・家族総合支援センター暖だん/院内美容室〉 ウィッグ、乳がん術後のケア用品の展示、試着ができます。 人工乳房・乳首、ネイルケア用品等の展示もしています。
愛媛大学医学部附属病院 089-960-5261	○	〈総合診療サポートセンター/院内美容室〉 院内売店で販売している帽子・ウィッグもあり、補整下着は外来でパンフレットをお渡しできます。
愛媛県立中央病院 089-947-1111	○	〈外来化学療法室〉 補整下着は病棟にサンプルがあります。院内コンビニで販売もしています。
松山赤十字病院 089-926-9630	○	〈がん相談支援センター/化学療法センター/院内美容室〉 ケアパンフレット・ウィッグマップがあり、補整下着・帽子は院内販売もしています。
松山市民病院 089-943-1151	○	〈医療用ウィッグコーナー〉 ウィッグ・補整下着のパンフレットがあり、ケア帽子・ケアキャップは院内売店にて購入できます。
済生会松山病院 089-951-6111	○	〈外来化学療法室/院内売店〉 化学療法室にパンフレットがあり、院内売店でケア帽子・ケアキャップの販売をしています。
済生会今治病院 0898-47-6048	○	〈患者サロンほほえみ〉 希望者は事前にご連絡ください。ウィッグ・補整下着のパンフレットもあります。
住友別子病院 0897-37-7139	○	〈相談支援センター/外来化学療法センター〉 補整下着はサンプル品が病棟にあり、希望者には試着対応もしています。ウィッグアドバイザーの定期訪問もあります。
愛媛労災病院 0897-33-6199	○	〈医療相談室〉 ウィッグ・補整下着のパンフレットがあり、ケア帽子・ケアキャップを展示、売店にて販売しています。
十全総合病院 0897-33-1818		〈入退院支援センター〉 商品展示はしていませんが、サンプル品の試着やパンフレットを用いての情報提供ができます。
四国中央病院 0896-58-2118	○	〈がん相談支援センター/化学療法室/売店〉 ケアキャップ・ケア帽子・補整下着・パッド・ネイルケア用品の展示もしています。眉メイクのアドバイスや専門看護師による相談対応も可能です。
ＨＩＴＯ病院 0570-03-5320		〈外来化学療法室〉 パンフレットがあり、ケア帽子・ケアキャップのサンプル品もあります。
市立宇和島病院 0895-25-1111	○	〈化学療法室/院内ヘアサロン〉 ウィッグの展示・試着ができカタログもあります。補整下着もカタログがありますので相談対応可能です。
市立八幡浜総合病院 0894-24-2568		〈外来化学療法室〉 パンフレットとウィッグ・補整下着のカタログがあります。がん化学療法看護認定看護師による相談対応も可能です。
NPO法人愛媛がんサポート おれんじの会 089-997-7638	○	〈町なかサロン〉平日 10:00～15:00 ウィッグの無料レンタル可能です。ご希望者はできれば事前予約をお願いします。

在宅療養を支える体制、制度

在宅での治療や療養生活に移行する場合、今かかっている病院の主治医と在宅医等が患者さんの情報を共有し、連携しながら患者さんやご家族を支えます。
また、住み慣れた自宅での療養生活を支えてくれる制度や福祉サービスがあります。
かかりつけ病院の医療スタッフやがん相談支援センターにご相談ください。お住まいの地域に合わせて、在宅療養を支える体制を一緒に考えます。



図：
愛媛県在宅緩和ケア
推進会議サイトより

愛媛県在宅緩和ケア推進事業は、愛媛県のどこに住んでいても質の高い緩和ケアを受け、住み慣れた地域で最期まで過ごせる町づくりを目指しています。
大洲喜多、八幡浜、宇和島、西予、今治、西条、新居浜の各地区で、在宅緩和ケアの提供体制を構築しています。（他地区においても準備中です）
各地区には在宅緩和ケアコーディネーターが配置され、がん治療実施病院と地域の在宅医、訪問看護師、ケアマネジャー等と連携を図り、療養生活をサポートしています。

参考情報	内　容
愛媛県在宅緩和ケア推進会議	愛媛県内の在宅緩和ケア推進地域の在宅医療、療養サポート情報を検索できます。

●在宅療養で使える制度、サービス

制　度	内　容
介　護　保　険	在宅療養で身の回りの世話や入浴の介助、ベッドや車椅子等の福祉用具が必要になった時等、介護保険認定を申請出来ます。 認定を受けると、介護度に応じて介護サービスを総費用の1～3割の自己負担で利用することが出来ます。
訪　問　診　療	医師が定期的にご自宅に訪問し、診察や治療･病状管理を行います。 定期的な訪問に加え、緊急時には必要に応じて臨時往診を行い、在宅療養生活を支えてくれます。
訪　問　看　護	看護師がご自宅に定期的に訪問し、療養上の世話や診療の補助、生活指導を行い療養生活を支えてくれます。 必要に応じて主治医とも連絡を取り合ってくれるので安心です。
訪問リハビリテーション	理学療法士や作業療法士等がご自宅に訪問し日常生活の自立を助ける為のリハビリや自宅環境を整えるアドバイスを受けることができます。
若年がん患者 在宅療養支援事業	愛媛県内の各市町で実施しています。 20歳以上40歳未満の患者さんで助成対象に該当する方は、介護サービスや福祉用具利用等、在宅療養に必要な費用の一部助成が受けられます。
公的サービス以外のサポートなど	介護保険等の公的サービスで不足する部分を補うことが出来ます。 例えば、介護タクシーや保険外ヘルパー、食事の宅配等があります。

参考情報	内　容
介護サービス情報公表システム 厚生労働省	介護保険サービスを提供している事業所やサービス内容等の検索ができます。
愛媛県　医療情報ネット(ナビイ) 厚生労働省	愛媛県内の医療機関を所在地や診療科、診療体制などで、条件検索ができます。

患者サロン・患者会

病気に向き合うとき、同じ経験をした人と話しをすることで、孤独感が緩和されることがあります。また療養生活を助ける知恵や工夫を共有することが出来ます。
いろいろな交流の場を利用するのも、自分らしく病気に向き合うことを助けてくれる一つの方法です。

患者サロン	患者会・家族会
同じ経験をした人同士で交流する場です。 患者さん・ご家族等が無料で参加できます。 医療関係者、ピアサポーター（患者や家族としての経験があり、一定の研修を受けた人）が中心になって活動しています。	同じ疾患をもつ患者さんが集まる会や、家族の会などがあります。 がん診療連携拠点病院などで「患者・家族会」の活動情報がわかる場合がありますのでお問い合わせください。

●患者さんの交流の場

※開催日は変更する場合があります。お問い合わせください。

患者・家族総合支援センター暖（だん）だん
四国がんセンター内
松山市南梅本町甲 160
089-999-1209　月～金 9:00～16:00

愛媛県在宅がん医療普及推進事業により設立された、患者さん・ご家族等のための交流や情報収集のためのセンターです。
患者サロンや各種イベント・セミナーの開催、アピアランスケア製品の展示・試着室、がん関連の図書コーナーなどがあります。
どなたでも自由に無料でご利用できます。

●地域で開催されているサロン

がんと向き合う人のための町なかサロン
運営：NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会
松山市末広町17-9
089-997-7638　月～金 10:00～15:00

いつでも立ち寄ることができる院外サロンで、ピアサポーターが対応しています。
病気への不安や副作用対策など経験者同士で語り合える場です。
週末には部位ごとの集まりや、家族の会なども実施しています。
若年世代の会「EAYAN（い～やん）」も活動中。愛媛県の補助金を受け運営しています。

●病院で開催されているサロン

病院名	サロン名
四国がんセンター 089-999-1209	ひまわりサロン 第3木曜 13:30～14:30
	憩いのサロン(AYA世代、グリーフケア、がん種別等) 不定期
	がん哲学外来 坂の上の雲 暖だんカフェ 不定期
愛媛大学医学部附属病院 089-960-5261	あいほっとふれあいサロン 第2金曜 13:30～14:30
	あいほっと学びあいサロン 不定期 17:00～18:00
愛媛県立中央病院 089-947-1165	みきゃんサロン 第2水曜 14:00～15:00
松山赤十字病院 089-926-9630	クロス・ステーション 第4金曜 14:00～15:30
済生会松山病院 089-951-6111	コスモスの会 奇数月第4木曜 13:30～15:00
済生会今治病院 0898-47-6048	なでしこサロン 第4木曜 13:30～15:30
住友別子病院 0897-37-7139	患者サロンさくらの会 第3金曜 14:00～16:00
愛媛労災病院 0897-33-6191	あいろうサロン(疾患別) 毎週金曜 14:00～15:00
四国中央病院 0896-58-3515(代表)	顔晴れサロン 偶数月第3木曜 14:00～16:00
HITO病院 0570-03-5320	HITOサロン 年4～6回・第2月曜 14:00～15:30
市立宇和島病院 0895-25-1111(代表)	さくらサロン 第4水曜 13:30～15:00
市立八幡浜総合病院 0894-24-2568	八幡浜おれんじサロン 偶数月第1金曜 13:30～15:00

災害への備え

災害時には、通常の診療を受けられなくなることがあります。その時困らないように日頃から災害に備えておきましょう。

日頃からの備え

・ラジオ、スマートフォン、携帯電話、パソコンなど、災害時にも情報を得られる準備をしておきましょう。

・病名や受けている治療についての情報を手帳（お薬手帳など）に記録し持っておきましょう。

・災害時の治療について医師と相談しておきましょう。
（日時をしっかり守らなければいけない治療か、
発熱時にどう対応したらいいか等）

・連絡先・避難先を確認しておきましょう。
（誰に、どのような方法で、何の連絡をすればいいか等）

がん患者さんの災害に備えるリスト

作成：NPO法人愛媛がんサポート おれんじの会

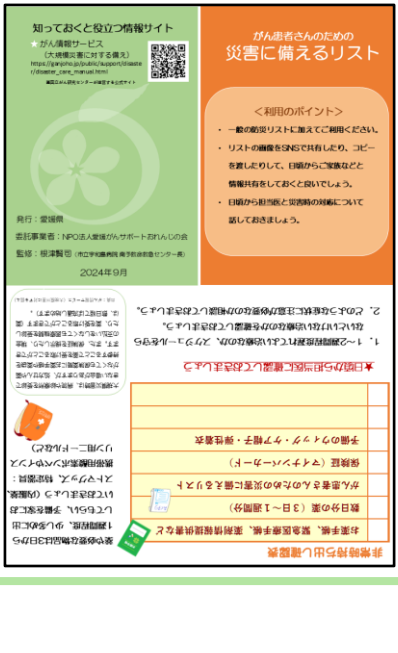
4つに折りたたんで携帯できるサイズになるリストです。
（折りたたむことを想定して上下逆のつくりになっています）

がん患者さん用に特化したものがリストアップされています。
一般の防災リストとあわせて準備しておきましょう。

下の二次元コードから印刷できます。

印刷は
こちら→

〈おもて〉



災害発生時の対応

・情報・通信手段を確保します。（ラジオ、スマートフォン、携帯電話、パソコンなど）
・お薬手帳・数日分の薬を持って避難します。（お薬手帳に病名や薬の名前を記載し避難所に持っていく）
・治療を受けられる施設に関する情報を得ます。大規模災害時は、病院でがんの診療ができなくなる場合もあります。普段受診している病院に連絡が取れない時は、地域のがん診療連携拠点病院等のがん相談支援センター（P.4参照）にご相談ください。

災害発生時の生活の注意点

・がん治療中は感染への抵抗力が低下しています。ガレキ撤去、ヘドロ除去、家屋の掃除は控え、体調を整えることを優先してください。
・マスクの着用、うがい手洗い、体温測定を行い、感染を予防してください。
・避難所では、がんの治療中であることを避難所の関係者に伝え衛生状態に配慮してもらいます。
・十分に水分をとって、脱水・血栓を予防してください。

・医療用麻薬を使用している方で災害により治療を受けている病院や薬局からの入手が難しくなった場合、他の病院や薬局に相談をしましょう。

上記の情報はがん情報サービスの「大規模災害に対する備え」を参考にまとめています。下記情報も参考にして、日頃から災害時の備えをしておきましょう。

参考情報	内　容
がん情報サービス 大規模災害に対する備え	がん治療中や療養中の患者さんや家族向けに、想定されるケースごとの対応法がまとめられています。冊子を印刷することもできます。
国立がん研究センター がん患者さんのための災害への備えと対応に関する情報	日頃の備えや、災害発生時の対応法などがわかりやすくまとめられています。
えひめの防災ポータル	愛媛県の防災情報、災害情報の発信や、情報収集の方法などが掲載されています。防災メールの登録も可能です。

各種制度

●医療費の負担を軽減する制度

制　度	概　要	問い合わせ先
高額療養費制度	ひと月（月初めから月末まで）に支払った医療費が自己負担限度額を超えたとき、公的医療保険から払い戻される制度です。マイナ保険証の利用や、オンライン資格確認で、収入に応じた自己負担限度額までの負担となります。	加入している公的医療保険
重度心身障害者（児）医療費助成	心身に重度の障害がある方（概ね身体障害者手帳 1、2 級）の医療費の負担を軽くする制度です。 自治体によって条件が異なる場合があります。	住所地役場の担当窓口
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業	B 型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変の治療にかかった費用を助成する制度です。	住所地管轄の保健所
労働者災害補償制度	病気の発症が業務に起因するものと認定された場合、医療費や生活補償などさまざまな給付を受けることができます。	最寄りの労働基準監督署
石綿健康被害救済制度	石綿による病気を発症した方で労災補償の対象にならない方の救済を目的とした制度です。医療費や療養手当などが支給されます。	住所地管轄の保健所 又は （独）環境保全機構
ひとり親家庭医療費助成	18 歳になるまで（自治体によっては一定の障がいがある場合など、例外規定あり）健康保険に加入しているひとり親家庭の経済的負担を軽減し、健康と福祉の増進を図るための公的支援制度です。	住所地役場の担当窓口
小児慢性特定疾患の医療費助成制度	小児がんや慢性腎疾患など、国が指定する小児慢性特定疾患にかかる子どもの医療費（自己負担分）の一部を助成する制度です。	住所地管轄の保健所

＊こちらにあげた制度以外にも、もしかしたら利用できる制度があるかもしれません。お近くのがん相談支援センターにご相談ください

●療養生活で役立つ制度

制　度	概　要	問い合わせ先
身体障害者手帳	身体に永続する障害がある方に、様々な福祉サービス等を提供するための手帳です。手帳を提示することで、様々な支援や割引サービスが受けられます。	住所地役場の担当窓口
傷病手当金	疾病またはケガにより業務に就くことが出来ない場合に、療養中の生活保障として保険者から行われる給付です。（加入している公的医療保険によっては対象とならない場合があります）	加入している公的医療保険
基本手当（雇用保険）	失業中の生活を支援し、新しい仕事への早期再就職を促すための制度です。体調によりすぐに働けない場合は受給期間を延長することもできます。	住所地管轄のハローワーク
障害年金	病気やケガによって生活や仕事に制限がある場合に、現役世代を含む全ての方が請求できる公的な年金制度です。日常生活や仕事に制限がある場合に受給できることがあります。	初診時に加入している年金制度の窓口
生活福祉資金貸付事業	低所得者世帯、障害者世帯、または高齢者世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立や生活の安定を図ることを目的とした社会福祉制度です。	住所地の社会福祉協議会
生活保護制度	治療のため働くことができず、他の制度を活用しても経済的に困難な状況になった場合、申請を考えることも選択肢のひとつです。制度利用にはさまざまな条件があります。	住所地管轄の福祉事務所又は町役場

手続きの窓口

●愛媛県内の年金事務所

名　称	住　所	問い合わせ先
新居浜年金事務所	新居浜市庄内町 1-9-7	0897-35-1300
今治年金事務所	今治市別宮町 6-4-5	0898-32-6141
松山東年金事務所	松山市朝生田町 1-1-23	089-946-2146
松山西年金事務所	松山市南江戸 3-4-8	089-925-5105
宇和島年金事務所	宇和島市天神町 4-43	0895-22-5440

●愛媛県内の保健所

名　称	住　所	問い合わせ先
四国中央保健所	四国中央市三島宮川 4-6-55	0896-23-3360
西条保健所	西条市喜多川 796-1	0897-56-1300
今治保健所	今治市旭町１丁目 4-9	0898-89-2500
松山保健所	松山市萱町６丁目 30-5	089-911-1800
中予保健所	松山市北持田町 123	089-941-1111
八幡浜保健所	八幡浜市北浜 1-3-37	0894-22-4111
宇和島保健所	宇和島市天神町 7-1	0895-22-5211

●その他の窓口

参考情報	内　容
愛媛県内市町の 社会福祉協議会の紹介	愛媛県社会福祉協議会のサイトから、県内の市町の社会福祉協議会が確認できます。
愛媛労働局 労働基準監督署一覧	愛媛県内の労働基準監督署と管轄一覧です。
愛媛労働局 ハローワーク・附属施設一覧	愛媛県内のハローワークと管轄一覧です。
生活保護制度	愛媛県のサイトから、生活保護の相談、申請窓口となる県内の福祉事務所等が確認できます。

地域の療養情報

がんサポートブックえひめ

発　行　日　2014年3月（第1版）
2016年3月（第2版）
2019年3月（第3版）
2022年6月（第4版）
2026年4月（第5版）

編 著・発 行　愛媛県がん診療連携協議会
がん相談支援専門部会

愛媛県がん診療連携協議会